

4 主要事業一覧

(別紙3)










※【新】:新規事業  
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業  
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

企画振興部

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎「学びの県づくり」の推進</b>				
1 信州学び創造事業費 [020101]   総合政策課	学びの関係人口を拡大し、多様な学びを創造するため、今年度設立したLearn by Creation NAGANO実行委員会において、国内外の学びに触れ、交流を深めるシンポジウム等を開催するとともに、実践活動を推進します。  ・イベント「Learn by Creation NAGANO」の開催(シンポジウム、ワークショップ等) ・定期的交流会の開催 ・共に多様な学びをつくる実践活動の推進	*イベント等の参加人数:700人(2021年度)→800人(2022年度)		
	R4要求	8,550	R3当初	9,000
<b>◎ 国際交流の推進</b>				
【新】 2 河北省政府代表団招へい 事業費 [021101]  国際交流課	東京・北京の両オリンピック・パラリンピックを契機に培った大学連携によるグローバル人材の育成や青少年スキー交流などの新たな展開を図るため、河北省をはじめとする中国政府要人との会談を行います。  ・中国政府要人の招へい			
3 国際関係パートナーシップ 強化事業費 [021101]   国際交流課	中国、韓国、米国など海外との連携を強化し、経済分野での相互利益を創出するため、友好都市等との交流事業を実施します。  【新】・ホストタウンNAGANO大学生国際交流リーダー(仮称)育成 ・中国政府要人招へい、青少年交流促進に向けた北京市・河北省への職員派遣 ・友好協定締結5周年を迎えた韓国江原道及びソウル特別市への訪問 ・ミズーリ大学コロンビア校の学生の受入れ	*大学生国際交流リーダーの目標数:50人(2022年度)		
	R4要求	4,243	R3当初	3,003
<b>◎ 移住・交流の推進</b>				
4 移住・交流推進事業費 [021001]  信州暮らし推進課	地方回帰の動きを捉え、移住者や二地域居住者を県内に呼び込むため、仕事と暮らしをセットにした情報発信や移住者受入体制の充実に取り組むとともに、都市部住民と県内地域とをつなぐ取組を推進します。  【創】・副業人材を活用し、クリエイティブ人材誘致の取組を実施 ・田舎暮らし「楽園信州」推進協議会と連携した移住セミナー等の開催 ・NPO法人ふるさと回帰支援センターとの連携 【新】・地域と強いつながりを持つ関係人口構築に向けたプログラム等の実施	*移住者数:2,426人(2020年度)→2,900人(2022年度) *移住相談件数:6,346人(2020年度)→9,000人(2022年度) *週末信州人等登録者数:302人(2020年度)→350人(2022年度)		
	R4要求	61,428	R3当初	61,863

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
<b>◎「長野県DX戦略」の具現化</b>					
<b>【創】</b> 5 デジタル人材育成・誘致 事業費 [020301]   DX推進課	多様なIT人材の育成・誘致のため、創造的な活動を幅広く実施している者同士が互いに連携し刺激を与え合うような機会を提供するとともに、その取組を全国に発信します。  ・デジタル人材のナレッジを集約したシリーズ型セミナーを実施 ・デジタル人材育成応援イベント「Nagano Fledge」の開催 *シリーズ型セミナー参加者数:450人(2022年度) *「Nagano Fledge」参加者数:600人(2022年度)	R4要求	9,149	R3当初	11,149
6 入札・契約手続オンライン化 推進事業費 [020401]   DX推進課 デジタルインフラ整備室	入札・契約手続の利便性向上のため、建設工事等に電子契約を導入するとともに、市町村と共同で入札・契約関係システムの更新を行います。  <b>【新】</b> ・電子契約の導入 ・入札参加資格審査システムの再構築 ・電子入札システムの改修	R4要求 [債務負担行為額]	6,468 [293,439]	R3当初	3,135
<b>◎ 地域公共交通の維持・発展</b>					
7 タクシー事業支援総合 交付金 [020601]   交通政策課	地域の生活を支える公共交通であるタクシーの経営基盤を強化するため、事業者の運転手確保やバリアフリー化のための取組を支援します。  ・事業主体 一般社団法人長野県タクシー協会 ・補助対象経費 <b>【新】</b> 二種免許取得や運転手確保のための広報活動に要する経費 ユニバーサルデザインタクシーの導入に要する経費 ・補助率 1/2以内	R4要求	6,600	R3当初	3,600
<b>【地】</b> 8 持続可能で最適な地域公共交通システム構築事業費 [020601]   交通政策課	地域公共交通の持続的発展のため、全県レベルの法定協議会において、交通事業者・国・市町村等とともに、最適な公共交通ネットワークの再構築に取り組みます。  ・広域的な移動の最適化に向けた取組内容の検討 (検討の結果を令和4年度中に長野県地域公共交通計画として取りまとめ)  ※総事業費は国庫補助金(法定協議会への直接補助)と合わせて9,550千円	R4要求	4,775	R3当初 [R3.9月補正]	0 [15,350]

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>【新】【創】</b> 9 公共交通情報オープン データ化推進事業費 [020601] [080301]    交通政策課 国際観光推進室	公共交通の利用促進のため、バス路線情報をインターネットの経路検索サービス等で検索できるよう交通情報のオープンデータ化に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>バス事業者や市町村が自らデータを整備できるよう研修会を開催</li> <li>バスの時刻表や経路等の情報を一元化したデータベースの構築</li> </ul>			
	R4要求	17,259	R3当初	0
10 信州まつもと空港利活用・ 国際化推進事業費 [020701]    松本空港利活用・国際化推進室	信州まつもと空港の利用回復と発展・国際化を推進するため、発着路線の利用促進や拡充に取り組むとともに、安全・安心な空港に向けた管理運営を行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>広告宣伝活動や旅行商品造成支援等による国内線の利用促進</li> <li>国際チャーター便の誘致及び国際乗継便の利用促進</li> <li>空港施設・設備の整備、修繕及び保守管理等の実施</li> </ul> <b>【新】</b> ・民間の資金やノウハウを活用した空港の機能強化の検討			
	*信州まつもと空港利用者数:157千人(2019年度)→188千人(2022年度) *国内定期便利用率:68.9%(2019年度)→60.0%(2022年度) *国際チャーター便就航数:44便(2019年度)→10便(2022年度)			
	R4要求	450,289	R3当初 [R3.6月補正]	491,795 [33,111]
<b>◎ 沖縄県との交流促進</b>				
11 沖縄県との交流促進事業費 [020102] [020701]     総合政策課 松本空港利活用・国際化推進室	沖縄とのチャーター便の就航を促進するとともに、官民一体のトップセールスや様々な共同企画の実施により両県の交流拡大を図ります。 <b>【拡】</b> ・チャーター便を利用した旅行商品造成支援及び広告宣伝費助成 <b>【新】【創】</b> ・官民一体となったトップセールスによる沖縄県との関係強化 <b>【新】【創】</b> ・交流事業拡大に向けた沖縄県との共同企画			
	*沖縄チャーター便の就航便数:5便(2019年度)→24便(2022年度)			
	R4要求	10,937	R3当初	6,700
<b>◎ 個性豊かな地域づくり</b>				
12 地域振興局事業費 [020802]    地域振興課	地域の強みや特性を最大限に活かした地域活性化を図るため、多様な主体による自主的・主体的な取組を支援するとともに、地域振興局長がリーダーシップを発揮し、現地機関が一体となって施策に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域発 元気づくり支援金を活用した地域の元気を生み出す取組の支援</li> <li>地域振興推進費を活用した地域課題解決のための事業の実施</li> </ul>			
	*支援金を新たに活用した団体数:92団体(2020年度)→117団体(2022年度) *推進費を活用した事業のうち成果指標を達成した事業の割合:70%(2022年度)			
	R4要求	858,238	R3当初	903,486

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
13 地域活性化推進事業費 [020801]    地域振興課	住民主体の地域課題解決を進めるため、地域づくり活動の担い手や担い手を支援する人材の育成・確保・活動支援等に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・県地域おこし協力隊員の配置や研修等の開催による市町村協力隊員の円滑な受入や活動の支援</li> <li>・住民の対話と学びを促し、その活動に寄り添う人材の活動支援</li> <li>・特別豪雪地帯において住宅除雪支援員を派遣する市町村の支援</li> </ul> *中間支援人材育成講座修了生のうち活動した者の割合:56%(2022年度) *市町村地域おこし協力隊員の定着率:75%(2022年度)			
【地】 14 市町村の広域連携推進事業費 [020901]   地域振興課	市町村の持続的・効果的な行政サービスの提供に資するため、国の支援制度が適用されない地域において、市町村が広域的に連携して実施する事業に対して助成します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象地域 北アルプス地域 5市町村、木曽地域 6町村</li> <li>・補助率 1/2以内</li> </ul> *圏域全体の活性化に取り組む圏域数:9圏域(2021年度)→9圏域(2022年度)			
	R4要求	21,096	R3当初	20,459
◎ EBPMの推進				
【新】【創】 15 EBPM推進事業費 [020201]  統計室	客観的なデータに基づく政策立案(EBPM)を一層推進するため、職員に対しデータを活用した課題解決の進め方や、分析手法に関する知識・技術の普及を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・EBPMによる課題解決のためのモデル構築</li> <li>・専門家による実践の支援</li> <li>・職員向けデータ分析研修 等</li> </ul> *研修受講者数:100人(2022年度) *研修受講部局数:13部局(2022年度)			
	R4要求	4,938	R3当初	0
◎ しごと改革・働き方改革の推進				
16 スマート自治体推進事業費 [020301]   DX推進課	行政事務のデジタル化による県民サービスの向上及び業務の効率化を図るため、ICTの活用を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・RPA開発・運用</li> </ul> 【創】県ホームページにおけるチャットボットの運用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレワークの推進(タブレット端末、モバイルパソコン等の配置)</li> <li>・テレビ会議・WEB会議の推進</li> </ul> *RPA適用業務数:20業務(2022年度)			
	R4要求	185,518	R3当初	150,697
◎ 新型コロナウイルス感染症への対応				
【創】 17 新型コロナウイルス感染症情報発信事業費 [020501]  広報県民課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止への対応等に係る機動的な情報発信を、関係部局と連携して行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビCM放送</li> <li>・WEB、新聞広告掲載</li> <li>・ポスター作成 等</li> </ul>			
	R4要求	55,351	R3当初	53,485
			[R3.9月補正]	[38,653]